

和漢薬の 科学基盤 形成拠点

平成23年度共同研究報告セミナー

日時：平成24年3月21日(水) 9:30～15:15

会場：富山大学 和漢医薬学総合研究所
民族薬物資料館3階会議室

問合せ：富山大学研究振興部 研究協力グループ 076-434-7684

重点研究

麻黄含有漢方方剤の気管支ぜん息治療効果に対する免疫学的な機序解明およびその活性物質の探索
～ケモカイン受容体CCR3、CCR4、およびCCR8に対するトリプルアンタゴニストに焦点を絞って～

一般研究 I

漢方薬紫雲膏の主要活性成分であるシコニンの生体防御作用の解明とそれに基づく新規適応症探索

牛車腎気丸、及び関連漢方方剤の抗癌薬誘発末梢神経障害性疼痛への効果に関する研究

漢方薬およびその成分によるアクアポリン調節作用の薬理学的意義に関する研究

Diosgeninの記憶改善作用に関する研究

漢方薬による糖尿病および糖尿病性認知症の改善と改善機構

リン酸化プロテオーム解析による生薬・漢方エキスの生物活性評価

漢方薬と西洋薬の有機アニオントランスポーターを介する薬物相互作用に関する研究

国産漢方生薬資源の現状調査と今後の開発に関する研究

琉球特産生薬データベースの開発

量子化学的計算手法による人参薬効成分：Ginsenoside類などの薬効機構の解明

和漢薬を活用した
全人的医療の確立へ

富山大学和漢医薬学総合研究所は、中核的研究拠点として「天然薬物の資源の確保と保全及び和漢薬の標準化」「和漢医薬学の基礎研究の進及び西洋医学との融合」「和漢医薬学研究の中核的情報発信拠点の形成」をテーマに、関連研究機関との共同研究を推進しています。

主催



富山大学

和漢医薬学
総合研究所

平成23年度 共同研究報告セミナー

スケジュール

9:30 開会挨拶

共同利用・共同拠点代表者 済木 育夫 (和漢医薬学総合研究所長)

座長: 東田 道久

9:40 ■ 一般研究 I

漢方薬紫雲膏の主要活性成分であるシコニンの生体防御作用の解明とそれに基づく新規適応症探索

代表者: 清水 忠道 (富山大学大学院医学薬学研究部(医学系)皮膚科学講座学 教授)

研究分担者: 門脇 真 (消化管生理学 教授)

10:00 ■ 一般研究 I

牛車腎気丸、及び関連漢方方剤の抗癌薬誘発末梢神経障害性疼痛への効果に関する研究

代表者: 安東 嗣修 (富山大学大学院医学薬学研究部(薬学系)応用薬理学 准教授)

研究分担者: 条 美智子 (漢方診断学 助教)

10:20 ■ 一般研究 I

漢方薬およびその成分によるアクアポリン調節作用の薬理学的意義に関する研究

代表者: 磯濱 洋一郎 (熊本大学大学院生命科学研究部 准教授)

研究分担者: 宮田 健 (機能情報解析 教授)

10:40 休憩

座長: 小泉 桂一

10:55 ■ 一般研究 I

Diosgeninの記憶改善作用に関する研究

代表者: 後藤 幸織 (Assistant Professor, McGill University Department of Psychiatry)

研究分担者: 東田 千尋 (薬効解析部 准教授)

11:15 ■ 一般研究 I

漢方薬による糖尿病および糖尿病性認知症の改善と改善機構

代表者: 横澤 隆子 (富山大学地域連携推進機構 客員教授)

研究分担者: 松本 欣三 (複合薬物薬理学 教授)

11:35 ■ 一般研究 I

リン酸化プロテオーム解析による生薬・漢方エキスの生物活性評価

代表者: 石濱 泰 (京都大学大学院薬学研究科(慶応義塾大学先端生命科学研究所兼任) 教授)

研究分担者: 櫻井 宏明 (病態生化学 准教授; 申請時)

11:55 昼食

座長: 東田 千尋

13:00 ■ 重点研究

麻黄含有漢方方剤の気管支ぜん息治療効果に対する免疫学的な機序解明およびその活性物質の探索

～ケモカイン受容体CCR3、CCR4、およびCCR8に対するトリプルアンタゴニストに焦点を絞って～

代表者: 中山 隆志 (近畿大学医学部細菌学教室 講師)

研究分担者: 田中 宏幸 (岐阜薬科大学薬理学研究室 准教授)

研究分担者: 小泉 桂一 (漢方診断学 准教授)

座長: 伏見 裕利

13:30 ■ 一般研究 I

漢方薬と西洋薬の有機アニオントランスポーターを介する薬物相互作用に関する研究

代表者: 牧野 利明 (名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野 准教授)

研究分担者: 手塚 康弘 (化学応用分野 准教授)

13:50 ■ 一般研究 I

国産漢方生薬資源の現状調査と今後の開発に関する研究

代表者: 佐々木 陽平 (金沢大学医薬保健研究域薬学系資源生薬学研究室 准教授)

研究分担者: 小松 かつ子 (生薬資源科学 教授)

14:10 休憩

座長: 朱 妹

14:25 ■ 一般研究 I

琉球特産生薬データベースの開発

代表者: 有田 正規 (東京大学大学院理学系研究科 准教授)

研究分担者: 田中 謙 (生薬資源科学 准教授)

14:45 ■ 一般研究 I

量子化学的計算手法による人参薬効成分: Ginsenoside類などの薬効機構の解明

代表者: 立川 仁典 (横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科 教授)

研究分担者: 梅崎 雅人 (国際共同研究部 特命准教授)

15:05 閉会挨拶

和漢薬の 科学基盤 形成拠点

日 時: 平成24年3月21日(水)
9:30~15:15

会 場: 富山大学和漢医薬学総合研究所
民族薬物資料館3階会議室

主
催



富山大学
和漢医薬学
総合研究所

連絡先: 富山大学研究協力グループ
076-434-7684